

▲ 奈良県指定 片岡家文書

江戸時代に飢饉などで村が困窮した際、大庄屋などの地方の名望家がどのような動きを行ったのかについて、奈良県指定文化財「片岡家文書」に記載されている事柄も交えて、「大庄屋としてのイエの役割」に焦点を当て、江戸時代の宇陀の歴史を考えます。



当日先着順受付定員 60名

▲ 重文 片岡家住宅

日時:令和7年8月24日(日)

13:30~15:00(受付13:00~)

場所:宇陀市文化会館 研修室

講師:東北大学経済学部・大学院経済学研究科

准教授 酒井一輔

詳しくは市 HP へ

主催: 宇陀市教育委員会(TEL 0745-82-3976)

